

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

形名	ナイロンコードカッタ SCC-270	* お買 上げ日	保証期間
		平成 年 月 日	1年
※お客様	ご住所	〒	
	ご芳名		
	電話	()	
販売店	住所		
	店名	電話 ()	

(注)※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - (ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社までご相談ください。
3. 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。

ナイロンコードカッタ SCC-270 取扱説明書



□ 二重絶縁

このたびはナイロンコードカッタをお買上げいただきましてありがとうございます。ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。お読みになった後は、必ず保存してください。

SHINKO 株式会社 新興製作所

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町11番地 TEL03-3252-8861 FAX03-3254-2600

安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「△警告」を必ず守って下さい。
 - ご使用前に、この「△警告」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
 - お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。
- 本文は共通事項であり、製品により合致しないことがあります。

△ 警 告

1.作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
- ・作業中、本工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
- ・作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

2.作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
- ・ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
- ・暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
- ・可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業者以外は近づけないで下さい。又、作業者以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
- ・作業場の近くに作業者以外の人がいたり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないで下さい。
- ・感電の恐れがあり大変危険です。

△ 警 告

3.電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
- ・表示を越える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認下さい。2重絶縁品を除き、必ずアースを接地してください。

4.取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切ってください。
- ・スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼してください。
- ・ネジがゆるんでいたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 初めて本機を使用するとき、工具（砥石、ドリル等）を交換したときは3分以上試運転をしてください。その日の作業のときは開始前に1分以上回転させてください。
- ・試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
- ・規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いてください。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いてください。
- ・スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

⚠ 警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出してください。
- ・異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないでください。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意してください。
- ・コードが損傷しますと大変危険ですので直ちに交換をしてご使用ください。
- 工具(スパナ、ネジ回し等)は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
- ・工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をしてください。
- ・加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- ・不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機の能力を超えた無理な作業はしないでください。
- ・能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

5.手入れと保管について

- 常に本機の手入れに心がけ、長期間安全にご使用ください。
- ・使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
- 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用ください。
- ・切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モートルに負荷が多くかかり作業能率が悪くなります。
- 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
- ・修理、点検は販売店、又は当社にお申し付けください。
- 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管してください。

■前記は電動工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないところがあります。

ナイロンコードカッタ使用上のご注意

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、ナイロンコードカッタとしてさらに次に述べる警告・注意事項を守ってください。

⚠ 警告

- ・本機が、輸送途上において衝撃等により接続金具が外れて破損することがあります。使用前に必ず各部を確認してください。破損したままご使用になりますと、思わぬ事故の原因になります。
- ・使用前に電源コード、差込みプラグを点検してください。電源コード、差込みプラグを傷んだまま使用しますと、火傷、感電、火災の恐れがあり危険です。
- ・使用電源は、銘板に表示してあるAC100Vの電圧でご使用下さい。表示を超える電源に接続しますと、モーターの回転が異常に高くなり、本機が破損する恐れがあり危険です。
- ・差込みプラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。又、使用後はスイッチが切れていることを確認し、プラグを電源から抜いてください。
- ・作業前に、小石、空き缶、金属片等作業場所にある障害物を取り除いてください。ナイロンコードに当たると障害物が飛散し、けがの原因になります。
- ・作業する箇所に、電線などがない事を作業前に確認してください。電線などがあるとナイロンコードで切断の恐れがあり、感電や漏電の事故の原因になります。
- ・作業中、作業後に、本機を雨の中や湿気の多いところに放置しないでください。又、ぬれた手で差込みプラグに触れないで下さい。感電の恐れがあり危険です。
- ・使用中は、本機のハンドル、フロントハンドルを確実に保持してください。確実に保持していないと本機が振れ、事故の原因になります。
- ・雨の中での作業や雨上がり、散水直後の刈込みはしないでください。感電や漏電の恐れがあり危険です。
- ・本機のナイロンコード回転部には、手や顔、足などを近づけないでください。事故の原因になります。
- ・本機の持ち運び、ナイロンコードの点検、交換では必ずスイッチを切り、差込みプラグを電源から抜いて行ってください。プラグを差し込んだまま作業をしますと、不意の起動により事故の原因になります。
- ・使用中、電源コードを切断しないように注意してください。万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちにプラグを電源から抜いてください。感電の恐れがあります。
- ・作業者は長袖、長ズボン、運動靴、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけてください。処理物が飛散したときなど、思わぬ事故の原因になります。

- ・処理物防護カバーは、必ず取付けてご使用ください。作業中の処理物が飛散し、思わぬ事故の原因となります。
- ・作業前に、カッティングヘッド、処理物防護カバーに欠け、割れがないか確認してください。欠け、割れのまま使用しますと、思わぬ事故の原因になります。
- ・本機を連続回転させたまま放置しないでください。思わぬ事故の原因となります。
- ・可燃性の液体やガスのある所では絶対に使用しないで下さい。可燃物の近くで使用しますと引火、爆発の危険があります。
- ・使用中、本機の異常にきづいたときは直ちにスイッチを切り、プラグを電源から抜いてお買い上げの販売店、または弊社にご連絡ください。(または修理に出してください。)

△ 注意

- ・付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。又、締付けが確実でないと外れたり、けがの原因になります。
- ・不慣れなあなたには、絶対に使わせないでください。事故の原因になります。
- ・本機を直射日光の当たる所、温度や湿度の高いところには放置しないでください。故障の原因になります。

延長コードについて

- ・電源が離れていて延長コードが必要なときは、最高の能率をご使用いただくために、十分な太さのコードを、できるだけ短くご使用ください。
- ・コードの太さ(導体公称断面積)と最大長さの関係(ご参考)

コードの太さ(導体公称断面積)	延長コードの長さ
1.25 mm ²	15 m
2.0 mm ²	20 m

注)ドラム式の延長コードをご使用の場合は、使用中の発熱などによる電圧降下を防止するため、コードはすべて引き出してご使用ください。

仕様明細

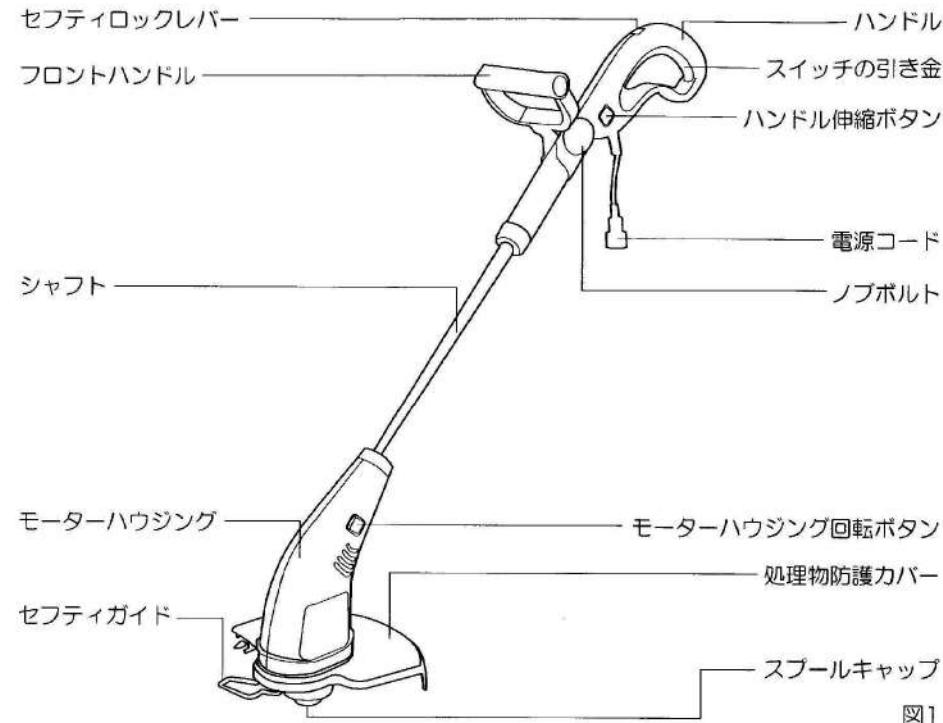
形 式	SCC-270
電 圧	AC100V
周 波 数	50/60Hz
消 費 電 流	3.6A
消 費 電 力	350W
回 転 数	10,500min ⁻¹
刈 り 込 み 幅	250mm
機 体 尺 度	1,270(長さ)×295(幅)
質 量	2.8kg
コ ー ド の 長 さ	290mm
絶 縁 方 式	回二重絶縁
定 格 時 間	30分

※本機は改良のため予告なしに仕様を変更することがあります。

用途

- ・芝生の刈り込み、きわ刈り、樹木の下刈り、やわらかい雑草刈り(茎径5mm以下)

部品の名称



付属部品

部品名			
部品名	数	用途	本体取り付け部品
④×14 (プラスチックネジ)	4	処理物防護カバー固定×2	フロントハンドル固定ホルダ
平ワッシャM4		セフティガイド固定×2	
ノブボルトM6	1	フロントハンドル固定	
ナットM6	1	フロントハンドル固定	

ご使用前の準備

■スイッチの操作

△ 警告

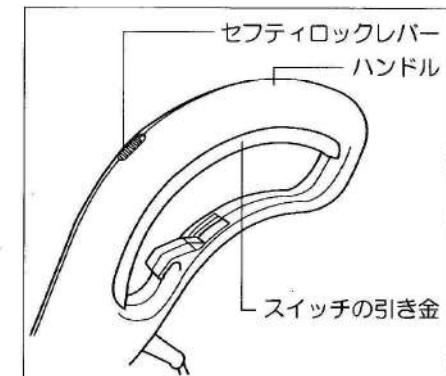
- 使用電源は、銘板に表示してあるAC-100Vの電圧でご使用下さい。表示を超える電源に接続しますと、モーターの回転が異常に高くなり、本機が破損する恐れがあり危険です。

- 差込みプラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。また、使用後はスイッチが切れていることを確認し、プラグを電源から抜いてください。

- スイッチはセフティロックレバーを引いた状態でスイッチの引き金を引いてください。
(図2参照)

注)スイッチはセフティロックレバーを引いて引き金を操作しないと入りません。

注)スイッチをテープなどで固定して使用しないでください。



■電源コードの接続方法

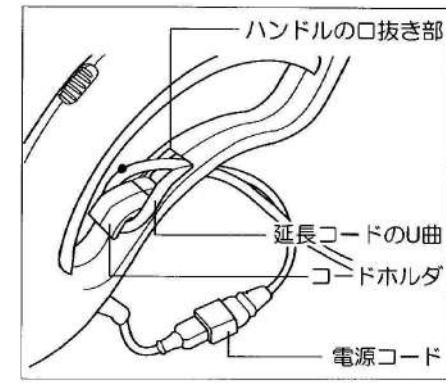
△ 警告

- 差込みプラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。また、使用後はスイッチが切れていることを確認し、プラグを電源から抜いてください。

- 延長コードをUの字に折り曲げ、ハンドルの口抜け部に通してコードホルダに引っ掛けください。(図3参照)

- 電源コードと延長コードの接続は余裕を持たせてください。

- 接続部を確実に接続してから、延長コードのプラグを電源に差込んでください。



付属品の取り付け

警告

- 付属品の処理物防護カバー、フロントハンドルの取付けでは必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。プラグを電源につないだまま行うと、事故の原因になります。
- 付属品の処理物防護カバー、フロントハンドルは、必ず取り付けてご使用ください。けがの原因になります。
- 処理物防護カバーにはナイロンコードのカッタナイフが付いています。取付け作業では、必ず手袋をしてください。

●処理物防護カバー、セフティガイドの取付け

- モーターハウジング底部に処理物防護カバーを差込んで、間隔の狭いねじ穴に付属の4×14のネジ2本で固定してください。
- 処理物防護カバーの間隔の広いねじ穴にセフティガイドを合わせ、付属の4×14と平ワッシャで固定してください。(図4参照)

注 平ワッシャを必ずご使用ください。付属のネジだけでは固定できないことがあります。

●フロントハンドルの取付け

- ハンドルに付属のフロントハンドル固定ホルダが付いています。
- 固定ホルダにフロントハンドルを差込み、付属のノブボルトM6とナットで固定してください。(図5参照)

注 ナットは、空転防止六角穴(凹)側に差込んでください。(図5参照)

- 姿勢に合わせてフロントハンドルの位置と傾斜を決めて、ノブボルトを締め付けてください。

注 ノブボルトは確実に締付けてください。刈込み作業中にフロントハンドルが動くと危険です。

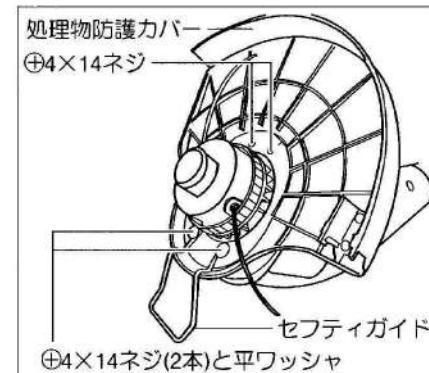


図4

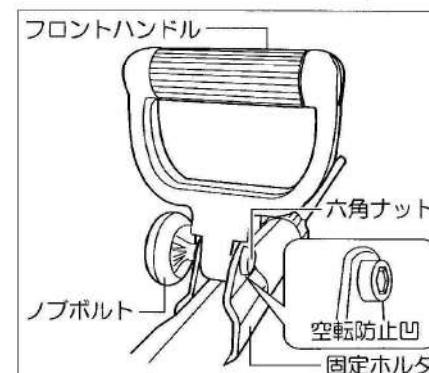


図5

ご使用方法

警告

- シャフトの伸縮、モーターハウジングの180度回転では必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。プラグを電源につないだまま行うと、事故の原因になります。

●シャフトの伸縮方法

- ハンドルは、伸縮ボタンを押して5段階に調節ができます。(図6参照)
 - 伸縮ボタンを押してハンドルを少しずらします。伸縮ボタンは押込まれたままです。
 - 伸縮ボタンから手をはなし、ハンドルをスライドさせると段階ごとにボタンが上がります。
- 注 カチット音がしてボタンが上がったところが調節箇所です。
- 注 伸縮ボタンが確実に上がっていることを確認してください。

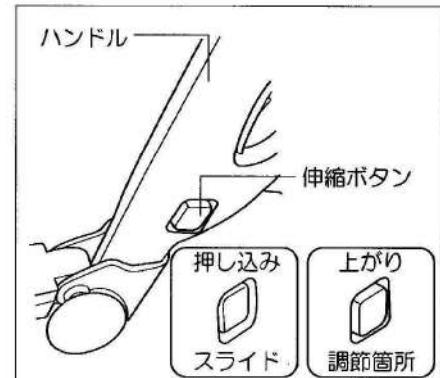


図6

●モーターハウジングの回転方法

- モーターハウジングは、回転ボタンを押すことで180度回転させることができます。(図7参照)
 - 回転ボタンを押してハンドルを左回りに少し回転させます。回転ボタンは押込まれたままです。
 - 回転ボタンから手をはなし、ハンドルをそのまま回転させると180度の位置でボタンが上がります。
- 注 カチット音がしてボタンが上がったところが固定箇所です。
- 注 元に戻すときは、ハンドルを右回りに回転させます。
- 注 回転ボタンが確実に上がっていることを確認してください。

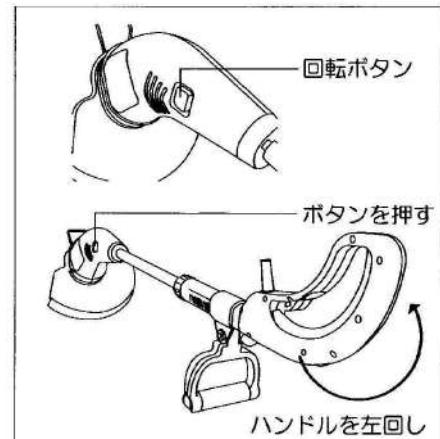


図7

刈り込み作業について

⚠ 警告

- 使用中は、本機のハンドル、フロントハンドルを確実に保持してください。確実に保持していないと本機が振れ、事故の原因になります。
- 雨の中での作業や雨上がり、散水直後の刈込みはしないでください。感電や漏電の恐れがあり危険です。
- 本機のナイロンコード回転部には、手や顔、足などを近づけないでください。事故の原因になります。
- 作業前に、小石、空き缶、金属片等作業場所にある障害物を取り除いてください。ナイロンコードに当たると障害物が飛散し、けがの原因になります。
- 作業中、作業後に、本機を雨の中や湿気の多いところに放置しないでください。又、ぬれた手で差込みプラグに触れないで下さい。感電の恐れがあり危険です。
- 処理物防護カバーは、必ず取付けてご使用ください。作業中の処理物が飛散し、思わぬ事故の原因となります。
- 作業前に、カッティングヘッド、処理物防護カバーに欠け、割れがないか確認してください。欠け、割れのまま使用しますと、思わぬ事故の原因になります。
- 使用中、電源コードを切断しないように注意してください。万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちにプラグを電源から抜いてください。感電の恐れがあります。
- 作業者は長袖、長ズボン、運動靴、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけてください。処理物が飛散したときなど、思わぬ事故の原因になります。

● 刈り込み

- ①ハンドル、フロントハンドルを持って本機を地面より浮かし、スイッチの引き金を引いてください。(図8参照)
- 注 本機を地面に付けたままモーターを回転させると、コード引き出しボタンが押込まれ自動的にナイロンコードが引き出されて短時間でコードがなくなります。

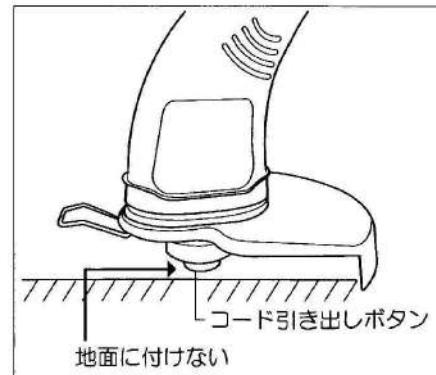


図8

②刈り込みは、モーターの回転を十分に上げてから、本機を刈り込む方向に約30度傾け、右から左方向に刈込みます。(図9参照)

③長い芝、草などはいきなり低い刈り高さで刈らずに、1度刈り高さを高くして刈った後、短く刈りそろえてください。(図10参照)

注 使用中ナイロンコードが短くなったときは、カッティングヘッドを回転させたままコード引き出しボタンを地面に軽く当ててください。自動的にコードがでます。

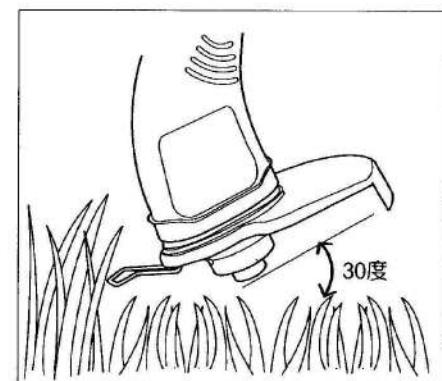


図9

● きわ刈り

● 縁石などのきわ刈りでは、10ページモーターハウジングの回転方法を参照し、モーターハウジングを180度回転させて行ってください。(図11参照)

注 モーターハウジングの180度回転では、必ずスイッチを切り、差込プラグを電源から抜いて行ってください。

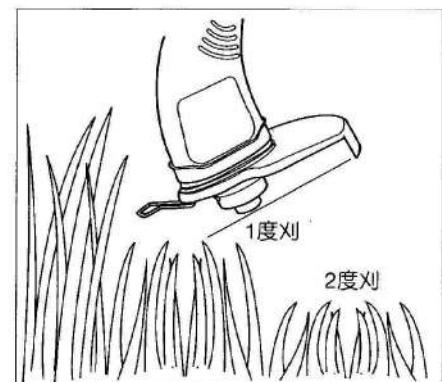


図10

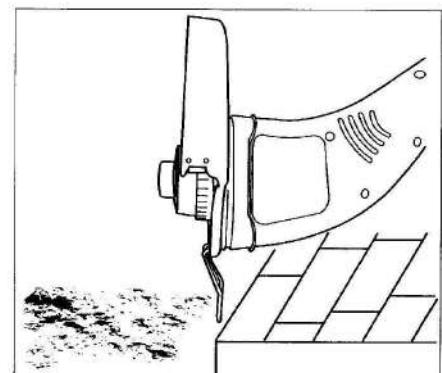


図11

保守、点検について

■ナイロンコード(スプール付)の交換方法

⚠ 警告

- ・ナイロンコードの交換では必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。プラグを電源につないだまま行うと、事故の原因になります。
- ・ナイロンコードの交換では、処理物防護カバーに付いているナイフを必ず布などで覆って、けがをしないように十分注意してください。
- ・本機は、ナイロンコード用です。ワイヤ、ワイヤロープなどは絶対に使用しないでください。事故の原因になります。

●ナイロンコード(スプール付)の取外し

- ①本機を裏返しにして平らな所に置きます。
- ②スプールキャリヤを押さえて、スプールキャップを左回りでキャリヤから外してください。(図12参照)

図スプールキャップに矢印と解錠、旋錠マークが付いています。取外しでは、解錠マーク矢印方向に回してください。

図スプールキャップは、きつめに固定されています。注意して外してください。

③空になったスプールを取り出してください。

図スプールキャリヤのスプリングをなくさないように注意してください。

●ナイロンコード(スプール付)の取付け

- ①スプールから出ているコードの先端を、スプールキャップのコード穴に通しスプールを押し込んでください。(図13参照)

②スプールを取付けたスプールキャップをスプールキャリヤに差込みます。

図スプリングを外さないでください。

③スプールキャリヤを押さえて、スプールキャップを押しながら右に回転させます。(図12参照)

図スプールキャップの旋錠マーク矢印方向に、してください。

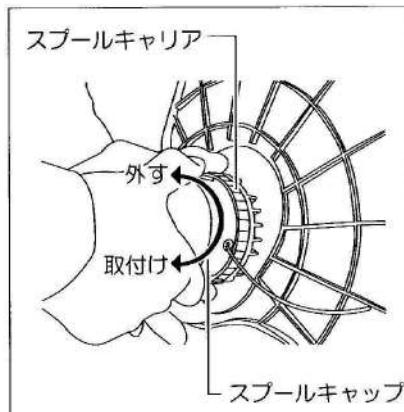


図12

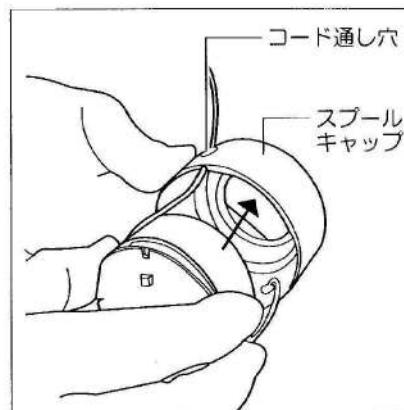


図13

- ④カチッと音がして止まった所が固定箇所です。図スプールキャップを引っ張って、外れないか確認してください。

- ⑤取付けられたスプールキャップから出ているナイロンコード2本を、長さ約10cm位に引き出してください。(図14参照)

- 図純正品はスプールキャップ付です。取付けでは②～⑤の手順で取付けてください。

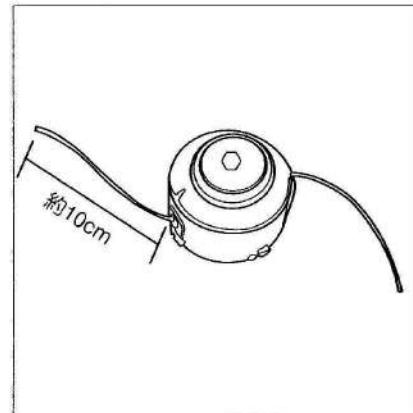


図14

■使用後の手入れ

⚠ 警告

- ・使用後の手入れでは必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。プラグを電源につないだまま行うと、事故の原因になります。

・各部のネジがゆるんでいないか、定期的に点検をしてください。

・カッティングヘッド、処理物防護カバーに欠け、割れがないか確認してください。

・カッティングヘッド部にいた草や土などを取り除いてください。

・本体を乾いた柔らかい布で拭いてください。

図シンナーなど石油類などの清掃、又、水洗いは絶対しないでください。

・保管は高温にならず、湿気の少ない、お子様の手のとどかないところに保管してください。

■修理について

- ・使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、又は、弊社にお問い合わせください。

- ・部品のご用命は、お買い上げの販売店、又は、弊社にお問い合わせください。